

子育てに困難を抱える家庭を取り残さない仕組み作りのために  
一緒に事業運営する実行団体(助成団体)を募集します

## 公募説明会申込み受付中

当財団は筑後川関係地域の社会課題解決を目指し、2020年から「休眠預金活用事業」の資金分配団体として、困難を抱える子ども若者とその家族の支援事業に取り組んでいます。

本事業では、子育てに多様な困難を抱える家庭と支援のアクセシビリティ(利用しやすさ/近づきやすさ)を改善することで「家庭の多様なニーズに応じて社会資源と有機的に繋がり支援を受ける仕組みができる」ことを目指します。

私たちと一緒に事業に取り組む実行団体(助成団体)を募集します。助成金の交付だけでなく、団体の組織基盤強化のための専門的な伴走支援があることも特徴です。事業概要や申請にあたってのポイントなどがわかる公募説明会に、ぜひお申し込みください。

申請を希望する団体は公募説明会の参加と個別相談会の実施が必須です。

第1回

MON

4月15日  
19:00~21:00  
オンラインのみ

### お申し込み方法

下記フォームまたは右のQRコードよりお申し込みください。  
<https://forms.gle/kSkLmggL1W5Crt6L7>



フォーム利用できない方は下記6点を記載し、申込先メールアドレスにご連絡ください。

①団体名②団体所在地③出席者名・役職④電話番号⑤申請について(a.申請を決めている b.申請を検討している c.申請は考えてないが制度に興味がある d.その他(理由) のいずれか⑥参加日⑦オンライン or 対面のどちらを希望か

申込先: [kyumin@c-comfund.com](mailto:kyumin@c-comfund.com) (件名に「公募説明会申し込み」と記載)

★1団体から参加人数の制限はございませんが、お一人様ずつ参加申し込みをお願いします。  
★会場には駐車場がありますが数に限りがありますので近隣のコインパークや公共交通機関のご利用もご検討ください。

第2回

WED

4月24日  
19:00~21:00  
会場・オンライン

会場: 久留米大学御井キャンパス900号館つながるめ  
(福岡県久留米市御井町1635)



ちくご川コミュニティ財団

【お問い合わせ先】

一般財団法人ちくご川コミュニティ財団

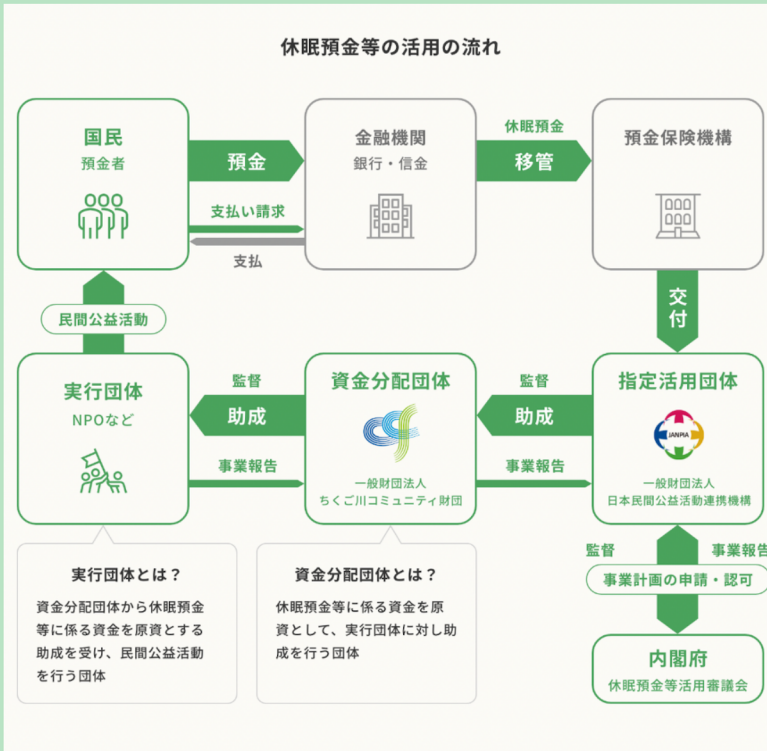
福岡県久留米市梅満町563

TEL:0942-34-5600(10:00~17:00) E-Mail: [kyumin@c-comfund.com](mailto:kyumin@c-comfund.com)

担当: 柳田(やなぎだ)

公募要領は財団HP  
からダウンロード





## 当財団の休眠預金等活用事業の歩み

休眠預金等活用事業とは「民間公益活動を促進するための休眠預金等に係る資金の活用に関する法律」（休眠預金等活用法）に基づき、2009年1月1日以降の取引から10年以上その後の取引のない預金等（休眠預金等）を社会課題の解決や民間公益活動の促進のために活用する制度です。

私たちはこれまで、3つの通常枠事業（いずれも3カ年事業）に取り組んで参りました。

- 2020年度事業  
貧困や社会的養護等の子ども若者の居場所支援事業
- 2021年度事業  
学校に行けない・行かない子ども若者（不登校の子ども若者）の多様な学びを守る事業
- 2023年度事業  
子ども若者を取り巻く環境の根っこの部分と言える「家庭」に支援の焦点を当てた事業

## 公募期間 & 個別相談会 4月8日（月）～5月10日（金）17時締切

公募期間中、個別相談会を随時受け付けております。申請を希望する団体は公募説明会と個別相談会が必須です。公募説明会とは別に、個別相談会の予約もお願いします。

下記フォームまたは右のQRコードよりお申し込みください。

<https://meeting.eeasy.jp/kyuminccf/2023>



**総事業費：76,109,200円 採択予定団体数：6～7団体程度**

**1団体あたりの助成額：500～1,000万円（上限及び目安）**

**実行団体の事業期間：2024年7月～2025年2月末**

## 事業概要

事業名

「子育てに困難を抱える家庭へのアクセシビリティ改善事業～多様なつながりが生まれる仕組みづくり～」

家庭にアクセスするための活動を「イベント・居場所」「アウトリーチ」「情報発信」の3つに分けて実施します。本事業ではすべて、もしくはその一部を担う団体を募集します。実行団体は上記3つの活動にそれぞれ取り組み、子育てに困難を抱える家庭とその家庭に必要な支援をつなげます。団体単独で事業運営するだけでなく、お互いの活動で連携を図るほか、他のCSO(市民社会組織)や行政、各機関等と情報共有会議などの場を通して横断的な連携も目指します。詳細は公募要領をご確認ください。

## 対象となる団体と地域

対象地域において、以下の分野のいずれかの支援が行える団体

- ・ひとり親世帯を支援する団体
- ・子育て支援をする団体
- ・障がいを持つ人とその家族を支援する団体
- ・不登校や引きこもりの子どもを持つ親を支援する団体
- ・外国籍や海外ルーツを持つ人を支援する団体
- ・子どもの貧困に関わる活動をする団体
- ・困難を抱える家庭に対して食支援をする団体
- ・子育て支援をする社会福祉法人、社会福祉協議会

対象地域：筑後川関係地域（福岡県、佐賀県東部、大分県日田市、熊本県荒尾市、小国町、南小国町）